

第1回 学校運営協議会

7. 教員の授業その他の教育活動に係る保護者からの意見の調査審議に関する事項

- ・申し出なし

8. スクールポリシー

- ・内容に関しては異議なし
- ・有本会長より「生徒を主語として書いた方がよいのではないか」との指摘あり
- ・教育委員会との事前調整の中で、学校が主語となる今回の表現で問題はないと確認済みであることを報告

9. 学校経営計画

- ・令和5年度の内容に関して異議なし
- ・令和4年度の学校教育自己診断の数値からの分析

教員アンケートと生徒アンケートの数値の乖離している部分の確認

生徒の「授業以外での学習時間は1日平均1時間以上である」の数値は数年前に比べ増加傾向であるが、教員の「自宅学習を促す指導や工夫を行っている」の数値に対してまだまだ低い数値である数値が上がっているところを確認することも大切であるが、教員アンケート、生徒アンケート、そして保護者アンケートの数値に整合性がない項目についてその理由、原因を分析し、改善策を打ち立てていくべきである

[教務部]

- ・Google フォームを用いた「欠席・遅刻連絡」の運用実施
- ・教員の電話対応業務の削減（はたらき方改革）
- ・2限と3限の間の15分休みの導入
- ・15分休みの意義は教職員の情報共有の時間の確保、生徒の集中力を確保させるための積極的な休息

[生徒指導部]

- ・身だしなみ指導、登校指導について現状報告

[進路指導部]

- ・17期生の進路実績
- ・述べ人数として近畿大学12、龍谷大学5、摂南大学50など進学実績として飛躍的な向上を遂げた
- ・3年生で講習形式の「深学」のスタート
- ・3年間の進路指導計画「なぎさ」の提示

[保健部]

- ・5月12日(金)「防災避難訓練」

目標避難時間10分に対し、避難完了時間は5分23秒と避難状況は良好であった

- ・ 5月23日(火)「救命救急講習会及び心肺蘇生法実習」

部代表者54名、教員31名の参加があり、熱中症対策のため今年度より5月下旬に実施することにした

[総務事務部]

- ・ 学校説明会・・・4回
- ・ 枚方(2回)、寝屋川、高槻、交野・四條畷、守口・門真、大阪市の中学生対象の個別相談会・・・7回
- ・ 他校との広報活動の差別化

7月より「ひらつーパートナーライト」に加入し、SNSと合わせた情報発信の充実

[20期生の取り組み]

- ・ 5月1日(月)～2日(火)「なぎさWakeUpCamp」(宿泊研修)の実施
- ・ Classiを用いた自学自習の習慣作り、家庭学習に関する意識付け

[19期生の取り組み]

- ・ 7月13日(木)「大学見学会」(京都産業大学、龍谷大学、同志社女子大学)の実施
2年生70名が参加

[18期生の取り組み]

- ・ 5月4日(木)「河合塾全統マーク模試」(65名参加)
- ・ 5月27日(土)「ベネッセ共通テスト模試」(20名参加)

大学入学共通テストを利用する生徒はまだ少ないが、一般入試を見据えて進学をめざす生徒が年々増加傾向にある

[1学期期末考査後の「勉強会」の実施]

- ・ 2年生(19期生)・・・国英40名、数英30名参加
- ・ 1年生(20期生)・・・国英89名、数英63名参加

1年生は「なぎさWakeUpCamp」での意識付けの効果があつたと考えられる
知的探究系列を希望する生徒が増加傾向